



# 希望ヶ丘



## ○ 3年進路説明会（7／4）

3年生の進路説明会では、サレジオ高等学校、東海大学付属静岡翔洋高等学校、誠志高等学校、桐陽高等学校、沼津中央高等学校、飛龍高等学校、加藤学園暁秀高等学校、御殿場西高等学校の私立高校 8校を招いてお話を聞きました。



「今ある私立高等学校の中に、学校の特徴（長所）やセールスポイントが無いなんていう高等学校はありません。あるのは自分に合う高校か、合わない高校かだけです。ここで話を聞いただけでは、想像していたイメージと違っているということがよくあります。ぜひ、いろいろな学校見学、説明会などに参加して、自分が納得する学校を選んでください」、「富士市は全国的に見ても高校の多様な学科に恵まれています。他の地区では、近隣の高校の8割以上が普通科しかなく、他学科に進学するためには最低でも1時間半以上かけて通学することも多々あります。しかし、富士市は60分以内で通学できる高校に、殆どの学科（普通科・工業科・商業科・総合科・農業科・福祉科・芸術科など）が揃っています。とても選択肢が多いのです。大工になるなら工業高校、医者になるなら普通科というように、将来の目標がある人ならなおさら最短コースも生まれてきます。よく考えて高校を決めてください。」と、進学する高校のことをよく知っておくことの大切さを、それぞれの高校なりの言葉で話されていました。生徒も頷きながら話を聞き、真剣なまなざしを向けていました（助言を大切に、この夏休みに高校見学・体験を実施してもらいたいと考えております）。

## ○ A・B・C組 職場体験（7/10）

A組は、保育園に職場体験に行きました。園児たちに絵本を読んだり、一緒に水遊びをしたりしました。お寿司の絵本を見ながら「これはタマゴ、それはタコ」と、楽しそうに園児たちが寿司ネタを当てていると、一人の園児が「ねえねえ、タマゴしか食べられなかつたけど、マグロが食べられるようになったの。」と嬉しそうに話してくれました。かわいい園児の話に、生徒たちもほっこりしたようです。また、B組は電気系の会社に訪問し、C組は用務員の仕事を体験しました。生徒たちから「すごく勉強になった」という感想が出ていました。

### 【富士警察署から感謝状贈呈】

3年生の久能逢斗さんと鈴木蓮さんが、富士警察署から感謝状を贈呈されました。

2人は部活動帰りに、富士市今泉の路上で、道に迷っていた5歳の女の子に対し、「大丈夫？お家わかる？」などと声をかけ見守りながら一緒に歩き、警察官に引き渡しました。女の子は無事保護者の元に帰ることができました。富士警察署の竹田一則署長は「2人の勇気や優しい気持ちが女の子の発見に繋がった」と感謝の言葉を伝えました。